

令和元年度富谷市立あけの平小学校 学校関係者評価書

令和 2 年 2 月 7 日

学校関係者評価委員会

1 総評

(1) 本校の今年度の重点目標とその取組状況について

- 学び合いを取り入れた授業づくりに関しては、児童同士の望ましい人間関係づくりを促す取組につながっている。
- 個に応じた支援の充実については、教師の人員配置によるところも大きいため、学校だけで何とかならない部分もある。
- 互いを尊重する関係づくりについては、学級だけでなく多くの場面で意識された教育課程になっている
- 子どもの主体性を生かす特別活動については、学校行事を中心に様々な工夫がなされている。
- 防災・安全教育の充実については、危機管理マニュアルや避難訓練の仕方などに工夫の余地がある。
- 体力・運動能力の向上については、運動の機会が減っている現状を踏まえ、運動不足解消のための手立てや、家庭での生活習慣の確立にも力を注ぐ必要がある。

(2) 成果について

- 教職員の現状に甘えずに向上を目指そうとする姿勢が様々な活動を支えており、それが成果につながっている。
- 学校だよりや学級だより等を利用して、きめ細やかな情報発信に努めている成果が、開かれた学校経営につながっている。
- 数値だけ見れば減少傾向だが、児童や保護者にとって、学校が楽しく充実している様子がうかがえる。

(3) 課題や改善を要する事項について

- たてわり活動については、児童の負担なども考慮し、現状にあった改善を図りたい。
- いじめ対応についての学校の取組を、保護者や地域の方へもっと周知する必要がある。
- 食育の充実を図る取組を取り入れて、児童の心身の健康に努めて欲しい。
- 学校と地域と家庭の関わりを今後も深める取組を継続していきたい。
- 学校の努力だけでは改善できない内容が多く、保護者のより一層の協力が必要である。

2 各領域等の評価

領域	評価の観点	評価	意見・改善案等
学校運営	1 開かれた学校づくり	A	○学校運営に関して、教職員が真剣に議論し、改善に努めている様子がうかがえる。
	2 魅力ある学校	B	
	3 施設・設備	B	○学校だより等によって、情報の発信に努めているが、確実に伝わる方策（メール配信等）も考えていく必要がある。
	4 安全管理	A	
	5 教職員の資質の向上	A	○危機管理マニュアルや避難訓練の見直しを図り、より安全な学校づくりを進めて欲しい。
	6 特色ある教育活動等	A	
教育課程	1 確かな学力	B	○学校の指導だけでは難しい現状があり、家庭とのさらなる連携を図ることが大切である。
	2 豊かな心身	B	
	3 特別活動	B	○あいさつや礼儀等、望ましい生活習慣の育成のため、今後も継続した取組を進めて欲しい。
	4 生徒指導・教育相談	A	
	5 特色ある教育活動等	B	○たてわり活動は児童の負担等を考慮しながら、現状にあった改善を図っていく必要がある。
課題教育	1 環境教育	A	○美化活動だけでなく、清掃への指導にも力を入れ、自分たちの環境を整える意識を育てたい。
	2 特別支援教育	A	
	3 図書館教育	B	○読書の習慣は児童にとって大切であり、今後も更なる取組の強化を意識して欲しい。
	4 健康教育	B	
	5 特色ある教育活動等	A	○食育をもっと身近に感じさせたい。 ○今後も家庭への啓発に力を注いで欲しい。
地域との連携について		A	○ボランティアの方々の協力によって、高いレベルを維持しながら充実した連携ができています。 ○安全・安心な地域づくりとともに、健全育成に重点を置いた取組も意識して欲しい。
いじめ問題への取り組み		B	○学校側のいじめ対応に関する情報発信を、今後はより意識して欲しい。 ○いじめ防止のために、一人一人の心の教育により一層力を注いで欲しい。

